

## クラウド運用に不可欠なデータバックアップや長期ログ保管をサポートする 「Microsoft365 運用サービス」を提供開始 ～ユーザーの誤操作によるデータ消失やアクセスログ管理への対応などを強化～

総合 IT サービス業の JBCC 株式会社（本社：東京都中央区、社長：東上 征司、以下 JBCC）は、Microsoft365 の利用に際して、ユーザーの誤操作によるデータ消失や、データの不正利用時に操作ログをさかのぼって確認できる長期ログ保管など、クラウド運用時の課題であるシステム部門の運用負荷を大幅に削減できる「Microsoft365 運用サービス」の提供を本日より開始します。本サービスは、JBCCをはじめ、CIS、SOLNETなど JBグループ<sup>※1</sup>各社で全国的に提供します。

※1 JBCCホールディングス株式会社および事業会社の総称 (<https://www.jbcchd.co.jp/corporate/group/>)

Microsoft365 は、Microsoft Office や Microsoft Teams など、企業活動に欠かせない様々なアプリケーションやサービスをパッケージ化したクラウドサービスです。テレワークなど場所を選ばない業務が可能になり、多くの企業で全社的な活用が進んでいます。一方で、社内外の様々なユーザーがクラウド上のデータを共有することから、誤操作によるデータ消失への対策や、データの不正利用に備えたログ保管、アクセス権の適切な管理、社内外ユーザーのデータ利用状況の把握などへのニーズが高まっています。

これらのニーズに応え「Microsoft365 運用サービス」は、Microsoft365 の機能でカバーされていない、データのバックアップやリストア（復元）、長期ログ保管などを JBCC のクラウド運用センター（CLIC<sup>※2</sup>）が行います。Microsoft365 におけるデータ保管やログ管理はユーザー企業の責任で実施することが必要ですが、利用範囲が拡大していくなか、日々の運用で対応していくには、システム部門の負担が増えることが課題です。

今回の運用サービスでは、利用中の Microsoft365 のバックアップ、ログ保管、運用サービスを JBCC が一貫して提供するため、ユーザーのシステム部門にとっては、データやログの保全が図れるだけでなく、作業漏れの防止や、作業負荷の大幅な軽減も期待できます。

主な運用サービスのメニューは以下の通りです。

- Microsoft365 のアプリケーション単位で、一日最大 4 回のデータバックアップの実施
- ユーザーやフォルダといった任意の単位で、お客様のご要望に合わせたリストアや、マルウェア感染時などのシステム全体のリストア作業
- データの不正利用が起きた場合でもファイルの操作履歴をさかのぼって確認できる長期ログ保管の設定
- 24 時間 365 日受付可能なメールによるサポート窓口の設置
- 必要に応じて設定変更や障害時対応支援といった SE のテクニカルサポートを提供

JBCC はこれまで、Microsoft365 を検討中のお客様に、個々のお客様課題や運用のお悩みにあわせ、サービスを最大限活用いただけるよう、ワークショップ型の導入支援サービスを実施してきました。今回の運用サービスの提供により、導入から運用、定着支援まで、ワンストップのトータルサポートを実現します。

現在、JBCC によるお客様への Microsoft365 導入実績は、300 社を数えます。今後は、アクセス権管理（2023 年 6 月開始見込み）など、要望が多い運用についてもサービスを拡充し、お客様の DX に貢献していきます。

※2 CLIC は、JBCC によるクラウド専門の運用センターです。Microsoft Azure、Amazon Web Service、Google Cloud、IBM Cloud といったパブリッククラウドの運用サービスを 500 社以上に提供してきた実績があり、この実績豊富な運用体制で Microsoft365 運用サービスも提供します。

■ Microsoft365 機能と運用サービス利用時の違い

比較項目		Microsoft365 機能	JBCC Microsoft365運用サービス
バックアップ運用	バックアップ機能	なし	データ保持を目的として、データをバックアップ(1日最大4回)バックアップ対象はアプリケーション単位で指定可能
	リストア機能	なし	アプリケーションごとの任意の範囲(アカウント単位、メール単位等)でのリストアが可能 ユーザーが指定した任意の時点でリストアが可能
	削除データの保持期間	短期間(14日-90日前後)の保持 保持期間はサービスごとに異なる	無制限で保管可能
長期ログ保管	アクティビティログ 保管期間	90日保管※	無制限(任意で指定可能)
	定期ログ保管	なし	CSV形式によるOneDriveまたはSharePointに定期的に自動保管
全体	設定作業、運用管理	お客様自身で機能を理解し、操作が必要	ヒアリングシート記入のみ、 運用ツールの理解、設定はJBCCにて実施

※ 契約サービスによって保管期間は異なる

■ Microsoft365 運用サービス体系

JBCC運用サービス名	サポート内容	月額
バックアップサービス  New!	M365の下記環境データを任意の期間でバックアップ保管するサービス ・Exchange Online ・OneDrive for Business ・SharePoint Online ・Microsoft 365 グループ ・Teams ・Project Online ・Yammer バックアップ初期設定作業、設定変更対応、日々のバックアップ状況監視	1テナント 6,000円
		1ユーザ 640円
バックアップサービス + 長期ログ保管サービス  New!	期間制約なく任意の期間でM365操作ログを保管するサービス ログ保管初期設定作業、設定変更対応、操作ログの定期配信	1テナント 9,000円
		1ユーザ 810円
M365 マネージド サービス	SEサポート	個別お見積り
	オプション	
問い合わせサポート窓口 Web版 (2023年度リリース予定)	Webによる製品に関するお問い合わせ窓口の提供とSEサポートへのエスカレーション 重大障害通知、メンテナンス情報通知	2023年度 リリース予定
アクセスポリシー監視サービス (2023年度リリース予定)	アクセス権限管理、ポリシーに基づいた利用の監視	2023年度 リリース予定

■ 中堅中小企業の DX を実現するトータル IT サービス「HARMONIZE」(2021/4/9 発表)

<https://www.jbcchd.co.jp/news/2021/04/09/090000.html>

■ HARMONIZE について <https://www.jbcchd.co.jp/lp/harmonize/>

「HARMONIZE」は、JBグループが提供する超高速開発、クラウド、セキュリティ、データ連携等のソリューションを、経済産業省の提唱するDXフレームワークの枠組みに基づき、強化、再構築したサービス体系。JBグループが持つデジタルテクノロジーや手法を取り入れ、進化する最新のDXを実現します。



